

平成 29 年 12 月 05 日

「ペグインターフェロン・リバビリン併用療法後の予後についての検討に関する研究」

1. 研究の対象

2011 年 3 月末までにペグインターフェロン・リバビリン併用療法を開始された患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」 ペグインターフェロン・リバビリン併用療法施行例における予後に関与する因子を明らかにすることを目的とする。

「方法」 対象患者さんの各種カルテ情報の調査を行う

「研究期間」2018 年 1 月 10 日～2018 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:無し

情報: 患者背景、投与薬の投与状況、各薬剤の投与量、投与期間、肝癌の発生状況、肝線維化進展、生存状況、肝予備能、臨床検査、血液検査など

4. 外部への試料・情報の提供

大阪大学データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪大学大学院医学研究科消化器内科学講座・教授 竹原 徹郎

他施設の名称 (大阪大学内を除く共同研究機関)	研究責任者の 氏名
市立伊丹病院	筒井秀作
市立東大阪医療センター	松本仁
大手前病院	土井喜宣
住友病院	山田晃
市立西宮中央病院	小川弘之
国立病院機構大阪医療センター	三田英治
大阪警察病院	尾下正秀
NTT 西日本大阪病院	金子晃
関西労災病院	萩原秀紀
JCHO 大阪病院	伊藤敏文
八尾市立病院	福井弘幸
市立吹田市民病院	吉田雄一
市立芦屋病院	竹田晃
済生会千里病院	鈴木都男
兵庫県立西宮病院	飯尾禎元

国立病院機構大阪南医療センター	肱岡泰三
市立豊中病院	稲田正己
大阪国際がんセンター	片山和宏
箕面市立病院	田村信司
大阪労災病院	平松直樹
市立池田病院	今井康陽
市立貝塚病院	山田幸則
加納総合病院	久保田真司
明和病院	早川勇二
大阪回生病院	谷村博久
笹生病院	西内明子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
 内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。
 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理
 人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお
 申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56
 大阪急性期・総合医療センター消化器科
 研究責任者:主任部長 薬師神 崇行
 電話 06-6692-1201 内線 7046

研究代表者：大阪大学医学院医学系研究科消化器内科学講座 竹原 徹郎